



なぞって練習

知識見聞を聞くために
 は、あるいは人の言を
 聞き、あるいはみずか
 ら工夫を運らし、あ
 るいは書物をも読まざ
 るべからず。ゆえに学
 問には文字を知ること
 必要なれども、古来
 世の人の思うごとく、
 ただ文字を読むのみを
 もって学問とするは大
 なる心得違いなり。
 文字は学問をするた
 めの道具にて、譬えば
 家を建つるに槌・鋸の
 入用なるがごとし。

■ふりがな（青空文庫のふりがなより）

- ・運らし【めぐらし】
- ・譬えば【たとえば】
- ・槌【つち】
- ・鋸【のこぎり】